

カトリック葛西教会 Kasai Catholic Church

受難の主日 Palm Sunday of the Passion of the Lord (C)

主の名によって来られる方、王に祝福があるように(ルカ 19・38)

“Blessd is the king who comes in the name of the Lord”(Lk 19;38)

〒134-0083 江戸川区中葛西 1-10-15

1-10-15 Naka-Kasai, Edogawa-ku, Tokyo

Tel. 03-3689-0014 Fax. 03-5696-4449

<http://kasaicc.net/>

主日のミサ

土曜日 Sat. 7:00pm (日本語)

日曜日 Sun.10:00am (日本語) &amp; 4:00pm (English)



## 今日の行事予定：教会改修説明会

### 創立 50 周年記念事業第 9 期(7 月～12 月) 献金報告

2018 年第 10 期報告 (2019 年 3 月末現在)

申込者数：58 名 (目標：200 名)

献金合計：1,139,000 円(目標：3,000,000 円) 1 期

からの合計は 26,766,946 円(目標 30,000,000 円)

です。今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。ご質問などありましたら本橋俊和・佐藤隆一にお問い合わせください。

### 英語版「パーセル神父のマジック」

ヴィラノヴァ大学の浜田先生が中心となって翻訳された英語版「パーセル神父のマジック」が再版されました。日本語版にはない記事も入っています。ぜひ手に取ってお読みください。数に限りがありますのでお早めに。(寄付をお願いします)

### Kasai Church 50<sup>th</sup> Anniv. Preparation Committee

Contribution for church's 50th Anniversary totals

**26,766,946 yen.** Thank you for your understanding and continued support and prayer.

ウルスラ修道会でのミサ 4 月はお休みです。

### 50 周年ロザリオの祈りの報告(2018 年分)

3 月は 9 名 215 環です。累計で 27 名 923 環です。2019 年も 3,000 環が目標です。よろしくお祈り致します。

(50 周年委員会)

### 聖書朗読会

聖書朗読会は原則毎月第 4 日曜日のミサ後、小聖堂で行っています。次回は 4 月 28 日です。(宣教部:シスター植木)

### これからの主な予定

4 月 17 日(水) Semana Santa Retreat 10:00  
 4 月 18 日(木) 聖木曜日 ミサ 19:00～  
 4 月 19 日(金) 聖金曜日 19:00～  
 4 月 20 日(土) 聖土曜日 ミサ 19:00～  
 4 月 21 日(日) 復活の主日 ミサ 10:00

### 共同祈願の祈り

キリストは十字架によって  
世を救われる。

**今週の掃除**は4月20日(土)  
清新町地区です。皆さまご参加ください。  
This Week's Church Cleaning Duty April 20<sup>th</sup> Saturday  
**Seishin-Cko Group**

掃除当番の方々へ：トマスホールの椅子は、体の不自由な方が通れるように  
聖堂との境からタイル3枚分(約80cm)あけて並べて下さい。

## 創立50周年記念ミサの日どり

タルチシオ菊地 功大司教様をお迎えしての記念ミサが、  
**2019年9月22日(日)に決まりました。**  
皆様で心をひとつにして準備を進めてまいりましょう。

『受難の主日(枝の主日)』C年

今日の福音 ルカによる福音 (19:28-40)

[そのとき、イエスは]先に立って進み、エルサレムに上って行かれた。そして、「オリーブ畑」と呼ばれる山のふもとにあるベトファゲとベタニアに近づいたとき、二人の弟子を遣いに出そうとして、言われた。「向こうの村へ行きなさい。そこに入ると、まだだれも乗ったことのない子ろばのつないであるのが見つかる。それをほどこいて、引いて来なさい。もし、だれかが、『なぜほどこくのか』と尋ねたら、『主がお入り用なのです』と言いなさい。」遣いに出された者たちが出かけて行くと、言われたとおりであった。ろばの子をほどこいていると、その持ち主たちが、「なぜ、子ろばをほどこくのか」と言った。二人は、「主がお入り用なのです」と言った。そして、子ろばをイエスのところに引いて来て、その上に自分の服をかけ、イエスをお乗せした。

イエスが進んで行かれると、人々は自分の服を道に敷いた。

イエスがオリーブ山の下り坂にさしかかられたとき、弟子の群れはこぞって、自分の見たあらゆる奇跡のことで喜び、声高らかに神を賛美し始めた。

「主の名によって来られる方、王に、祝福があるように。天には平和、いと高きところには栄光。」

すると、ファリサイ派のある人々が、群衆の中からイエスに向かって、「先生、お弟子たちを叱ってください」と言った。イエスはお答えになった。「言っておくが、もしこの人たちが黙れば、石が叫び出す。」

聖書新共同訳より引用

### A Reading from the Holy Gospel according to Luke (19:28-40) *Jesus' Triumphal Entry*

Jesus went ahead with his ascent to Jerusalem. As he approached Bethphage and Bethany on the mount called Olivet, he sent two of the disciples with these instructions: "Go into the village straight ahead of you. Upon entering it you will find an ass tied there which on one has yet ridden. Untie it and lead it back. If anyone should ask you, 'Why are you untying it the breast?' say, 'The Master has need of it.'"

They departed on their errand and found things just as he had said. As they untied the ass, its owner said to them, "Why are you doing that?" They explained that the Master needed it. Then they led the animal to Jesus, and laying their cloaks on it, helped him mount. They spread their cloaks on the roadway as he moved along; and on his approach to the descent from Mount Olivet, the entire crowd of disciples began to rejoice and praise God loudly for the display of power they had seen, saying: "Blessed be he who comes as king in the name of the Lord! Peace in heaven and glory in the highest! Some of the Pharisees in the crowd said to

him, "Teacher, rebuke your disciples." He replied, "If they were to keep silence, I tell you the very stones would cry out."

This is the Gospel of the Lord

### 【 召命を求める祈り 】

「あなたがたが、わたしを選んだのではない。

わたしが、あなた方を選んだ」(ヨハネ 15・16) と仰せられた主よ、  
使徒の心をもってみ国のために働く人を選び、お送りください。

人々のために自分を捨ててキリストに従う人、

新しい天と地のために、清い心で聖母に倣う人、

福音を証しするために、十字架を担う人、

若者の救いのために主に倣う人、

悪は避けながらも、悪人の救いに歩み寄るひと、

ほほえみで周りを照らし、愛の心で皆を温める人、

神を信じ、人々に自分を開く人、

一粒の麦のように地に落ちて死に、豊かな実を結ぶ人、

主よ、このような人々を数多く選び、あなたの畑に遣わし、

主と共に働かせてくださいますように。

主よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

